

一般質問 市政を問う!!

◎一般質問とは、議員が市政全般について市長など執行機関の考えを
 ただし、報告や説明を求めます。
 ◎詳細は会議録（今回の会議録は、12月頃からホームページ、図書館、
 各コミセンにて公開）またはインターネット議会中継をご参照ください。

一般質問の映像は、
 ホームページでご覧いただけます。



9月1日 9月2日

9月2日			9月1日			氏名	質問の要旨	
遠藤 博昭	永島 幸夫	永島 守	西田 学	川野 栄美子	内藤 栄治			宮崎 稔子
1 高齢者にやさしいまちづくりについて	2 市道維持について	1 「大川の駅」の計画について(第6弾)	1 近未来構想と政策進捗経過について	1 今こそ平和学習の充実を！ (21世紀に対する警鐘が聴こえる)	1 いちよう通りの延伸について	2 「大川の駅」道の駅基本計画について	1 大川市の「脱炭素社会」(地球温暖化対策)の取り組みとインテリア産業の振興について	1 「大川市の文化財行政の取り組み」について

問 本市には多様で数多くの文化財が存在するが、滅失や散逸が進みつつある。貴重な文化財を次世代に継承するために、本市ではどのような方針の下に文化行政を進めているのか。

答 大川市第6次総合計画の教育分野施策、第2期大川市教育振興プログラムの目標に、「ふるさとに誇りと愛着を持ち、生き甲斐と豊かさを実感できる人づくり」を掲げ、具体的目標を「郷土愛の育成と担い手づくり」として、地域の誇りである文化財の保存及び活用を図ることに取り組んでいます。今後は、令和3年に策定された福岡県文化財保護大綱を踏まえ、市民や専門家に協力いただき、景観保全、地域振興、観光など、文化財保護と関連の深い部署と連携し、文化財保存活用地域計画の作成に取り組み、文化財保存と活用

をさらに効果的に進めていきたいと考えています。

問 旧筑紫等は、明治中期の貴重な近代和風建築物である。保存体制が整えば、国登録有形文化財として申請ができると聞いたが、市としても条件を満たす取組は。

答 文化財保存活用地域計画を作成するところから始まり、少々時間を要するため、ご理解をいただきながら、保存についてしっかり協議していきたいと思っております。

問 若津港は明治中期に九州随一の貿易港として繁栄した。大川の繁栄の一つの証として旧筑紫等が現存しており、保存活用への支援に対する市長の所見は。

答 この地域が大変栄えていたことは後世にも伝えていく必要があると思っており、市としても相談対応、情報提供、技術的助言など行っていきたいと思っております。



「大川市の文化財行政の取り組み」について
 箴島 かおる 議員



問 旧三又小学校跡地の活用事業について、今後どのように進めていくのか。

答 令和6年度末までに建物を解体する、もしくは、売却等による財産処分を行う必要があるため、早ければ本年末から再度、公募型プロポーザルによる事業提案を募集したいと考えています。

問 シティセールス事業に関して、委託先、委託金額、主な事業内容は。

答 委託先は広告代理店で、委託金額は3千600万円、令和3年度の成果は、ロボ家具がテレビ等の各種メディアに取り上げられ、本市のPR効果は上がっていると考えています。

問 ロボ家具の開発費等も委託料に含まれるか。また、販売権等は本市が持っているのか。

答 開発費等は委託料に含まれていません。今のところ、ロボ家具を販売する予定はなく、市に販売権等はありません。

意見 ロボ家具は、人気ユーザーがSNSに投稿されて注目された部分があるので、販売についても検討されてはどうか。

問 市営住宅の募集を随時募集とした理由は。

答 定期募集をかけても応募数が少なかったため、定期募集で入居がなかった空き部屋は、令和3年10月から随時募集の形をとり、入居促進を図っています。

問 市は小中一貫型教育を進めていくのか。

答 小中一貫型学校をつくるというのではなく、内容面での小中一貫型教育を推進しています。現在、大川桐英中学校区では、1中4小の小中一貫型教育モデル事業を推進して3年目であり、生徒同士の交流や先生の交流、乗り入れ授業など、いろいろな施策を模索し、小中一貫型の研究を行っています。

問 小中一貫型教育の研究は、時間や人が取られるため、コミュニティスクールの確立はどうか。

答 全10校で推進しているコミュニティスクールも2年目となり、地域学校協働活動は進んでいます。また、大川桐英中では、県の学力向上推進拠点事業の指定を受けて、大川桐英中学校区内の4小学校も大川桐英中と同じ学力向上に関する取組を行っており、小中一貫型教育を推進しています。小中一貫

型教育は、大川桐英中と大川桐英中で手法は違いますが、1中4小というブロックを意識して中学校区のコミュニティスクールを目指していきたくと考えています。

問 福岡県内で引きこもり者数は約1千500人、その中で10年以上の引きこもり者は約35パーセントいるとされ、アンケート調査の中で約8割の家庭が生活支援センターなどの相談室を知らないという回答されている。情報告知や情報取得の方法を幅広く提供し、親子で共有できるような取組は。

答 昨年度の実績として、不登校の中学生を持つ保護者会を開きました。参加した保護者からの声もあり、今年度も行いたいと考えています。

意見 引きこもりにある子どもたちへの相談、指導は型どおりではなく、例えば、引きこもりが改善した経験者からの実例に従った指導なども必要ではないか。

問 軽自動車税種別割における不納欠損の理由は。

答 登録後に市外へ転出する場合や、廃棄処分後も登録されたままの場合などで、回収不能のケースについて不納欠損を行っています。

総括意見・要望

○決算審査は来年度予算に向けての精査であり、メリハリのある予算が次年度に組まれることを期待したい。

○新規の大きな事業に取り組むにあたり、本市の財政規模や厳しい財政事情を考慮しつつ、市民生活を守る舵取りをぜひお願いしたい。

○努力なければ本市に未来はない。市長はリーダーとして、職員とともに、本市の未来に希望をつなぐものに取り組み、突き進んでいただきたい。

○道の駅については、大きな財政支出があり、大きな事業を果たして行くべきかという意見もあるが、政治や行政は、熱意と努力と国県に対する信頼ではないか。時代はものすごい勢いで進んでおり、遅れを取らないよう、皆で頑張る取り組んでいただきたい。